

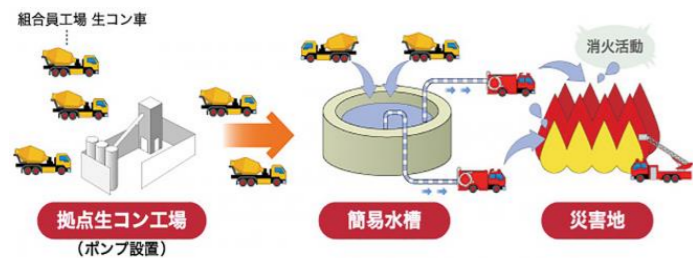
災害時における消防用水の確保に関する協定

2月16日に阿久根市役所におきまして、阿久根地区消防組合と出水地区生コンクリート協同組合の両者で「災害時における消防用水の確保に関する協定」の調印式が行われました。出水地区生コンクリート協同組合理事の東別府社長が調印式に出席されました。



協定の概要は以下の通りです。

「大規模火災、広範囲における多発的な火災又は山林火災などの水利確保が困難な火災発生時において、速やかに給水活動を行い、被害を最小限に抑えることを目的に、2tから4tの給水能力のあるコンクリートミキサー車を保有している出水地区生コンクリート会社で組織している協同組合と消防用水の確保に関する協定を締結する。」という内容です。



社会貢献活動の一環として、地域の防災活動にガイアテックも協力できる事は大きな意義があります。県内各地でこの協定が順次締結されており、薩摩川内市消防局は本年度内に同様の協定の締結を予定されるとの事です。

防災活動イメージ図

鹿児島県砕石協同組合連合会より表彰

砕石業における安全衛生の啓発標語募集があり、応募多数の中、ガイアテックから2名入選がありました。本社 環境安全本部の星 和彦さんと、高城工場の赤岩 正貴さんです。1月8日に行われました【令和3年鹿児島県砕石業安全衛生大会】で表彰されましたので報告致します。受賞された方々、おめでとうございます。

【受賞作】

【災害は小さいヒヤリの積み重ね、ちがう目線で危険予知!】
環境安全本部：星 和彦

【『これくらい』手抜きと油断が まねく大惨事】
高城工場：赤岩 正貴



受賞された
星 和彦さん(左)と
赤岩 正貴さん(右)

環境安全本部より ~ For further safety さらなる安全を ~

安全会議の一時中止について

昨年8月から開催して来ましたが、社内の新型コロナウイルス感染拡大防止対策により1月から一時中止しております。密になる事を避け、社員の安全を守る為の措置です。その代わりに、安全パトロールは頻度を上げて継続して進めています。各工場・事業所は、安全対策と新型コロナ対策の両方を引き続き強化されるようお願いいたします。そして安全会議が中断している期間も、各工場それぞれ掲げた毎月の安全目標達成は勿論、ヒヤリハットが発生した際は、朝礼・昼礼で検証する時間を取って下さい。以上、よろしくお願い致します。

ガイアNANSAY LLP 安全管理の取組み

ガイアNANSAY LLP工場で、先月から実施されております安全対策をご紹介します。構内において、車両と歩行者の通行区分を分けて接触事故を未然に防ぐための対策です。更に色をつける事により、視覚的に認知しやすいように工夫されています。環境安全本部としましても、今後各工場の安全対策をご紹介します。



免許・資格取得者紹介

車両系建設機械(解体): 壽美 順一(国分)、平田 剛(みゆき)
車両系建設機械(整地): 川畑 俊貴(検査)、坂口 直也(高城)